

BA Ambitious.



学芸発表会！！

10月27日(土)は学芸発表会でした。オープニングは吹奏楽が飾り、弁論ではA組〇〇さんが「みんな違う個性」、B組〇〇さんが「いじめについて」C組〇〇さんが「大切な動物の命」について、壇上に上がり、堂々と自分の意見や考えを述べていました。英語スピーチとオーストラリアの海外派遣の報告では先輩たちの発表をしっかりと聞くことができましたね。運河学習ではこれまでの学習の成果をA組〇〇くん、B組〇〇、〇〇くん、C組〇〇くんが学年の代表として発表してくれました。

午後の部の合唱コンクールではそれぞれのクラスが練習の時よりも良い合唱をすることができていたように思います。結果は大切ですが、もっと大切なのはその過程です。合唱を完成させるために努力してくれた人たちがいます。一生懸命練習した人たちがいます。クラスの人たちに呼びかけ続けた人たちがいます。それら全ての過程があって、合唱コンクールがあったのだということをお忘れなくしてください。また、皆さんには来年があります。来年は2年生、中心学年としてさらにパワーアップした合唱を聴かせてくださいね！

また各教科、部活動の学習で制作したものが2週間ほど展示されているので、ぜひみてまわってください。



弁論 B組

サンゴ礁を守る

B組

もしも、世界からサンゴ礁が消えたなら、あなたは どう 思いますか。僕はとても残念です。なぜなら、今年の夏にハワイに行って、きれいなサンゴ礁を見たからです。そのサンゴ礁が現在ハワイでは、ハワイ諸島56パーセント、西マウイでは44パーセント、オアフ島では32パーセントが死んでしまっています。死んでしまう理由の一つとして、僕たちが海水浴の時に使う、日焼け止めに原因があると分かりました。日焼け止めの光を遮断する成分が、サンゴ礁に付着して、光合成ができなくなり、死んでしまうのです。それを防ぐために、ハワイでは2021年から海に入るときの日焼け止めの使用が禁止されることになりました。

しかし日焼け止めが使いなくなると、問題が生じます。一つ目は、日焼け止めが使えないということを知らない観光客が日焼け止めをもってきて、サンゴ礁に害のある日焼け止めを使ってしまうということです。二つ目は、売られている日焼け止めに、少なくともハワイからは排除しなければならないということです。この二つ目については、日焼け止めは海以外でも使われているため、ないと困るし難しいと思います。

それらの問題を解決するために、僕はサンゴ礁に有害な成分が入っていない日焼け止めを使うということを考えました。しかし、このことについては僕が知らないだけで、もうすでに販売されていることを知りました。けれど、サンゴ礁に害のない日焼け止めができて、世界中の皆がサンゴ礁を守ろうと思わないと無意味だと僕は思います。

サンゴ礁が減少することによって、僕たちの生活にも色々と影響が出ると思います。

海にすみ魚全体の3分の1から4分の1がサンゴ礁に住んでいます。そのサンゴ礁が死んでしまうと、魚が住めなくなってしまい、住む場所を失った魚たちの数が減ってしまいます。それにより、僕たちが食べるために捕っている魚の漁獲量が減り、僕たちの食生活にも大きな影響が出ると思います。

サンゴ礁は、海全体の1パーセントの割合だそうです。しかし、地球にとって多変大きな役割を果たしているそうです。損五勝は植物と同じように光合成を行い、二酸化炭素を吸い、酸素を排出しています。調べてみて驚いたのですが、サンゴ礁の光合成による酸素の排出量は、気の6倍から16倍の量があるそうです。

サンゴ礁を守るということは、海の生態を守り、また陸の生態を守ることにもつながってくると思います。

2021年以降、世界でサンゴ礁に害のない日焼け止めに、一般的に使われていて、大きな役割を果たしているきれいなサンゴ礁がこれからもずっと残っていることを願っています。